

平成27年度から「こうさんもん元気活動」推進事業がスタート

## 住民の知恵と工夫を生かして地域を元気に

平成26年度、上豊内区で「こうさんもん元気活動」推進事業のモデル事業「ふるさと再発見地図づくり」を実施しました。同27年度から同事業は対象を全行

政区に広げ、住民の知恵や工夫を生かして地域が元気になる活動を、地域の活性化および地域力の向上を目指して、行政も協力しながら実施します。



住んでいる人が  
住み続けられる元気



地域の今と未来を話し合い  
元気あふれる楽しい暮らしを

●地域でできることから  
考える「元気活動」

「こうさんもん元気活動」推進事業は、地域コミュニティの活性化や地域力の向上を目的に、地域住民の知恵や工夫を生かした地域が元気になる活動を町職員（「元気活動サポーター」）が支援しながら実施する事業です。

地域の高齢者から子どもまで多くの人が地域活動に気軽に参加できる機会を増やし、地域コミュニティの活性化を目指します。

●内外に楽しみながら発信  
地域での世代間交流

平成26年度には、同事業のモデルとして上豊内区（赤星照雄区長99世帯）が「ふるさと再発見地図づくり」を実施。地域コミュニティを活性化し住民の絆（きずな）を深めることを目的として、上豊内の美しい景観や地域に数多く残る名所や史跡などを紹介する地図を、地域の幅広い世代が参加して作成しました。

その地図を基にして上豊内の魅力をより多くの人に発信するために、上豊内区全体を



サポーターに元気活動に来てもらい、住民とコミュニケーションを取ってくれたことが良かったです。住民とサポーターの交流が深まり活動も楽しく進められました。住民の役場への意識が変わり、行政との距離も縮まったようです。



上豊内区 区長  
赤星照雄さん



元気サポーター  
宮内祥子さん

元気活動に参加して、上豊内区の歴史や名所を知ることができ、地域の皆さんに笑顔で気軽に接していただいて、まるで上豊内区の住民になれたようでうれしかったです。今後も地域で元気活動に継続して取り組まれて、地域力向上につながるように町職員として支援していきます。



見渡せるマップを掲載した立て看板や名所スポットの案内看板を設置しました。

●地域で守っていききたいもの  
子どもたちへ残したいもの

2月28日(土)には、「上豊内お散歩MAP」で史跡を巡るウォークラリーを開催。

地域住民や町内外からの参加者約60人が早春の上豊内を巡り、地域の宝である史跡などを訪れて交流しました。

●気軽に楽しく元気活動を一緒に考えるサポーター

「元気活動サポーター」の2人は、地図の打ち合わせでは、地区住民の話し合いにアドバイスをしたり、ウォークラリーでは、地区の住民と共にスタッフとして参加したりと地域の活動のサポートを行いました。

●地域の「元気のきっかけづくり」  
今から始める地域の笑顔

平成27年度から町では、協働のまちづくりを進めるために、「こうさんもん元気活動」推進事業を本格的にスタートします。

各行政区で取り組む「元気活動」のサポートとして、町職員を各區に2人配置します。地域の現状や課題を話し合い、地域の元気を将来につなげられるようにみんなで楽しみながらはぐくみましょう。



## 平成27年度から「こうさんもん元気活動」事業がスタート

# 心豊かに暮らせる地域の元気と未来を共にサポート

自分たちの暮らす地域の現状や課題、将来に向けた元気について話し合い、地域全体で元気になる活動に取り組む行政区

について、町は一緒になって知恵と工夫をこらす「元気活動サポーター」と「元気活動推進事業補助金」でサポートします。

●地域の元気の種を一緒に育てるサポーター

「元気活動サポーター」とは、各行政区が抱える現状や課題、将来の姿を話し合い、自分たちの地域はどのような元気活動ができるかを、地域住民と一緒に話し合ったり、活動に向けた助言などをしたりします。活動内容が決まった行政区では、活動内容の決定までサポートします。

●知恵を出し合い、工夫を凝らす地域の交流

「こうさんもん元気活動」の対象となるのは、住民の知恵と工夫を生かした地域が元気になる活動で、地域コミュニティの活性化を目指すものです。

新しい活動を始めることも、現在取り組んでいる活動を拡充して継続することもどちらでも活動テーマとして選べますが、より多くの地域住民が参加できるかどうか、高齢者から子どもまでの世代間交流が図れているかどうかが事業としてのポイントになります。また、来年以降も継続して、地域の活性化や地域力向上が図られるかという点も大切です。

●元気活動に取り組む行政区には活動事業をサポート  
元気活動に当たって、各区

### 行政の支援とサポーターの役割

#### 元気活動サポーター

- 1行政区に2人程度配置(町職員)
- 区で取り組む元気活動事業へのアドバイスや支援



#### 元気活動補助金

- 1行政区当たり上限額10万円

### 元気活動の主なテーマ

祭

#### 交流促進

祭り、イベント、文化、自主防災など

#### 地域活性

特産品、地産地消、伝統芸能など

#### 子育て

子育て支援、世代間交流、見守り、遊び、健康づくり



#### 地域間交流

移住・定住、地域めぐり、交流会など



#### ふるさと再発見

調べ学習、地図、看板づくりなど





上豊内区  
井上博昭さん

区のみんで作った地図や看板を見るととてもうれしくなります。サポーターの2人もとても気さくで、楽しく活動ができました。これからも新しい活動を区で考えて挑戦したいです。



2人ずつ町職員が話し合いなどのサポートを行います。元気活動として事業計画を策定し、事業として採択された場合、元気活動推進事業補助金（上限10万円）が補助されます。この2つを活用して地域の元気づくりの活動を地域住民の力で作り出すことが、この事業の1番基本となることです。

「こうさんもん元気活動」推進事業によって、地域間交流の活性化を図り、高齢者から子どもまでが一緒になって地域に残る宝を守るために考えることが大切です。

たくさんの方が気軽に参加できる機会を増やして地域コミュニティをはぐくみ、地域の力で活性化を図ることを継続することが明るい未来を作ります。



元気サポーター  
佐藤大治さん

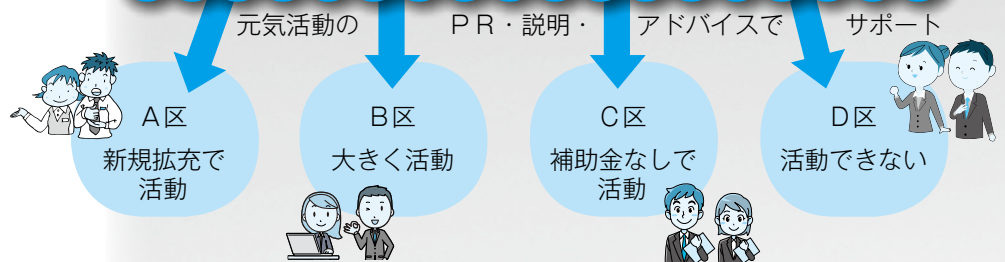
上豊内区の皆さんと一緒に活動してだんだんと距離が縮まっていき、皆さんで話し合ったものが形になっていくのがとてもうれしかったです。これからも新しい出会いが増えるような、地区全体が元気になる活動を全力でサポートします。

## 元気活動サポーターの活動

甲佐町を元気に！地域の力を高めよう！

こうさんもん元気活動補助金を活用できます。

地域コミュニティの活性化や地域力の向上、職員の資質向上のため各行政区ごとに元気活動サポーターを配置します。地域の話合いに参加したり、活動に向けたアドバイスなどを行います。



## 元気活動サポーターのできること・できないこと

できる

- 地域が元気になる活動を一緒に考える。
- 事業の内容を教えてほしい。
- 元気活動に関して、アドバイスにのってほしい。
- ほかの地域の活動について、教えてほしい。

できない

- 元気活動以外のことを手伝ってほしい。
- 仕事中に手伝いに来てほしい。
- 区の仕事を手伝ってほしい
- 元気活動でどんなことをするのか、決めてほしい。

▶ お問い合わせ先  
町企画課  
☎096 - 234 - 1154  
(内線231)  
✉klg104@town.kosa.lg.jp